



# 学校だより

～自分大好き 友だち大好き 共に学ぶ子 実践する子～



森の台小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/morinodai/>



## 子どもたちの輝き

校長 大幸 麻理

先日の運動発表会では、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございます。温かいご声援と拍手を受け、子どもたちは練習のとき以上に張り切って演技や徒競走に取り組んでいました。子どもたちのとても嬉しそうな様子を見て、休校から始まった今年度の4月の状況を思い起こし、胸が熱くなりました。子どもたちはそれぞれ様々に違います。友達と関わるのが大好きな子もいれば、一人静かに過ごすことが好きな子もいます。それはそれでいいと思っています。学校生活の中で、みんなと一緒に何かをやることを通して、一人ではできないこともできたり、一人でやる時以上に力を発揮できたりすることがあれば、学校生活の意義はそこにあるのではないかと思います。

森の台小の子どもたちが、これからものびのびと健やかに成長することを願いながら、日々の教育活動の充実に向けて努めて参ります。

### 1年生

・「いちについて、ようい、どん！」ってやったとき、しんぞうがドキッとしたけれど、はしったとたん、大きくなってんしました。かぜが、きもちよかったです。50メートルそうで、はじめてさいしょのいっぽをふみだしました。(～児童の感想より～)



### 2年生

2年生は沖縄の民舞「エイサー」に挑戦しました。音楽をよく聞きながらリズムに乗り、「イーヤーサーサー」のかけ声とともに、太鼓とバチをもって力強く踊りました。徒競走は、力いっぱい最後まで走り抜けることができました。温かいご声援ありがとうございました。

・きんちょうしたけれど、顔をあげてどうどうとおどりました。とくにさいごのウェーブが上手にできたと思います。ときょうそうは、一歩目を大きく前に出し、うでを大きくふり、体を前にたおすようにいしきしてはしました。(～児童の感想より～)



### 3年生

・本番のために努力したことは二重とびです。最初は10回とぶだけでも大変でした。でも、がんばったら20回余裕でとべるようになりました。毎日地道に練習をしていくほうがうまくなるんだなと思いました。前の自分と比べて、前よりできるようになったと思えることも分かりました。

・最初はドキドキしてひっかかったけど、長縄のときに、友達が「がんばろう」と言ってくれたので、ポーズをつけてとぶことができました。最後のきめポーズがうまくなって、うれしかったです。(～児童の感想より～)



## 4年生



・私は、ブリッジが苦手でした。最初は、頭が上がらなくてどうしようと思っていたけれど、毎日家で練習をしていたら、少しずつできるようになりました。当日は、一つ一つの技のタイミングをそろえて演技することができました。

4年生全員で、エンジョイ・パーフェクトを達成できたと思います。

(～児童の感想より～)

## 5年生



・ソーラン節を力強く表現するために、腰の高さを低く保つことを意識し続けました。

・ペアクラスで練習を行い、互いに表現方法を高め合うことができました。また、各クラスでは、列リーダーを中心に、それぞれの列で歩幅や手の角度を揃えるように何度も練習しました。学年全員で表現したソーラン節はとてもよいものになりました。

・声を揃えて出し続けることが課題となりましたが、来年自分たちで修正して、今年より迫力のあるソーラン節をつくり上げたいです。(～児童の感想より～)

## 6年生



・「一体感」「迫力」とは、何かを考えて表現できるように踊った。オープニングで、最初から6年生の思いを一つにできた。学年全体が腰を低くした。「綱引き」や「ろこぎ」など、一つ一つの動きにメリハリをつけて力強く踊った。みんなが146/146になることで、「全力演技」「迫力ソーラン」を実現することができた。最後の運動会ができてよかった。ソーラン節で団結できた力は残りわずかの小学校生活に生かしたい。(～児童の感想より～)

## 8・9・10組

・ぼくはかけっこをしました。はしかったことがたのしかったです。またやりたいです。

・ぼくはあらしダンスをしました。おおきく「あらし」といえました。がんばりました。

・みんなでダンスをがんばりました。おうちのひとがみえて、ちょっとなみだがでちゃいました。

(～児童の感想より～)



【スクリレ協賛広告】 スクリレアプリからアクセス ⇒ ポイントGET ⇒ 学校運営を応援

Glico **プッチンプリン**



 **三ツ輪産業株式会社**

